



日本中がWBC（野球）で熱狂している間に桜が一気に開花し今や満開、冬の寒さもどこか遠い記憶となりました。組合員の皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。with コロナの窮屈な生活を余儀なくされた3年間でした。まだまだ不安な中での組合員活動となりますがご協力のほどよろしくお願いいたします。さて、総代会が6月26日レグザムホームと決まりましたので下記の日程でまんのう支部総会を行いたいと思います。久しぶりに賑やかにできればと企画準備中です。

ここからは私が2月に組合員活動交流集會に参加した感想を含めて報告したいと思います。1つはWeb交流会で全国の活動報告と学習講演「社会的処方文化にする。町のつながりで人を元気にする。」と題して川崎市の緩和ケア内科医のお話でした。2つ目は香川だけの交流会で「みんなで語り合う健康観」と題して新居浜医療生協専務理事の鴻上智恵美さんの記念講演でした。鴻上さんのお話はとても分かり易く1時間があっという間でした。印象に残った言葉を2～3書き留めて終わります。

支部長 眞鍋恵子 090-5913-2593

*病気や障害を持っているからといって不健康なわけではない。 「バリバラ」 玉木幸則

*一人ひとりの障害のある人に対する見方や考え方に本当の障害がある。 同上

*私が今、健康で生きていけるのは私自身の体が健康だからではなく、この体で生きられる社会にいるからなんです。 Comcom6月号 佐々木淳先生

支部総会ご案内

※5月17日(水) 午後1時～1時間半 於吉野公民館

医療講演会

※6月1日(木) 午後1時～1時間半 於同上 眞鍋等 平病 整外



多数のご参加をお待ちしています。